

---

福津市

第 10 期高齢者福祉計画・第 9 期介護保険事業計画

骨子案

---

## 1. 計画骨子案作成にあたっての考え方

---

計画の継続性の観点から基本的には前計画の体系を踏襲し、いわゆる「団塊ジュニア世代（1971～74 年生まれ）」が高齢者となる 2040 年の福津市の姿を踏まえつつ、厚生労働省が示した「第 9 期介護保険事業（支援）計画の基本指針」に沿って必要な内容を網羅した計画として計画を見直します。

[現行計画の基本理念] → [次期計画に踏襲]

人が大切にされ、みなが共に住むまち、ふくつ

[現行計画の基本目標] → [計画の継続性の観点から踏襲]

基本目標 1 いきいきと健康に自分らしく暮らせるまちづくり

基本目標 2 安心して暮らせる支え合いのまちづくり

基本目標 3 誰もが暮らしやすいまちづくり

※ 「基本理念」「基本目標」は基本的には現行計画を踏襲し計画の継続性を確保します。

## 2. 第9期介護保険事業計画の基本指針への対応

厚生労働省は令和5年7月10日の社会保障審議会介護保険部会において、第9期介護保険事業計画の基本指針（案）を提示しました。基本指針は市町村が介護保険事業計画を策定する際のガイドラインとなるもので、第9期介護保険事業計画の策定については、第8期介護保険事業計画の基本方針を踏襲し、地域包括ケアシステムの深化・推進や介護人材の確保、介護現場の生産性向上の推進等について、引き続き取り組みを進めていくことが示されています（第1回会議資料4-1）。

第8期計画でも必要な事項はある程度網羅されていると考えますが、下記「第9期計画において記載を充実する事項（案）」や他自治体の策定事例を踏まえつつ、必要に応じて第8期計画の内容の充実を図ります。

### 第9期計画策定において記載を充実する事項（案）

■ 第9期の基本指針においては、介護保険部会の「介護保険制度の見直しに関する意見」等を踏まえて、主に以下の事項について記載を充実してはどうか。

#### 1 介護サービス基盤の計画的な整備

- 中長期的な地域の人口動態や介護ニーズの見込み等を適切に捉えて、施設・サービス種別の変更など既存施設・事業所のあり方も含め検討し、地域の実情に応じて介護サービス基盤を計画的に確保していく必要性
- 医療・介護を効率的かつ効果的に提供する体制の確保、医療・介護の連携強化
- サービス提供事業者を含め、地域の関係者とサービス基盤の整備の在り方を議論することの重要性
- 居宅要介護者の様々な介護ニーズに柔軟に対応できるよう、複合的な在宅サービスの整備を推進することの重要性
- 居宅要介護者の在宅生活を支える定期巡回・随時対応型訪問介護看護、小規模多機能型居宅介護、看護小規模多機能型居宅介護など地域密着型サービスの更なる普及
- 居宅要介護者を支えるための、訪問リハビリテーション等や介護老人保健施設による在宅療養支援の充実

#### 2 地域包括ケアシステムの深化・推進に向けた取組

- 総合事業の充実化について、第9期計画に集中的に取り組む重要性
- 地域リハビリテーション支援体制の構築の推進
- 認知症高齢者の家族やヤングケアラーを含む家族介護者支援の取組
- 地域包括支援センターの業務負担軽減と質の確保、体制整備等
- 重層的支援体制整備事業などによる障害者福祉や児童福祉など他分野との連携促進
- 認知症施策推進大綱の中間評価を踏まえた施策の推進
- 高齢者虐待防止の一層の推進
- 介護現場の安全性の確保、リスクマネジメントの推進
- 地域共生社会の実現という観点からの住まいと生活の一体的支援の重要性
- 介護事業所間、医療・介護間での連携を円滑に進めるための情報基盤を整備
- 地域包括ケアシステムの構築状況を点検し、結果を第9期計画に反映。国の支援として点検ツールを提供
- 保険者機能強化推進交付金等の実効性を高めるための評価指標等の見直しを踏まえた取組の充実
- 給付適正化事業の取組の重点化・内容の充実・見える化、介護給付費の不合理な地域差の改善と給付適正化の一体的な推進

#### 3 地域包括ケアシステムを支える介護人材確保及び介護現場の生産性向上の推進

- ケアマネジメントの質の向上及び人材確保
- ハラスメント対策を含めた働きやすい職場づくりに向けた取組の推進
- 外国人介護人材定着に向けた介護福祉士の国家資格取得支援等の学習環境の整備
- 介護現場の生産性向上に資する様々な支援・施策に総合的に取り組む重要性
- 介護の経営の協働化・大規模化により、サービスの品質を担保しつつ、人材や資源を有効に活用
- 文書負担軽減に向けた具体的な取組（標準様式例の使用の基本原則化、「電子申請・届出システム」利用の原則化）
- 財務状況等の見える化
- 介護認定審査会の簡素化や認定事務の効率化に向けた取組の推進

出典：社会保障審議会介護保険部会（第107回）資料

### 3. 計画の体系(案)

---

#### [基本理念]

人が大切にされ、みなが共に住むまち、ふくつ

#### 基本目標1 いきいきと健康に自分らしく暮らせるまちづくり

---

1. 健康づくり施策の充実・推進
2. 高齢者の社会参加と生きがいづくり
3. 介護予防施策の充実・推進

#### 基本目標2 安心して暮らせる支え合いのまちづくり

---

1. 地域包括支援センターの機能強化
2. 認知症施策の推進
3. 在宅医療・介護連携の推進
4. 地域ケア会議の充実
5. 生活支援・介護予防サービスの充実
6. 地域密着型サービスの充実
7. 高齢者の権利擁護の推進
8. 介護人材確保及び介護現場の生産性向上の推進
9. 災害や感染症対策に係る体制整備

#### 基本目標3 誰もが暮らしやすいまちづくり

---

1. 地域共生社会実現への取り組み
2. ネットワーク化の取り組み

## 4. 計画書の構成(案)

---

### 第1章 計画の概要

1. 計画策定の背景と趣旨
2. 計画の位置づけ及び目的
3. 計画の期間
4. 計画の策定体制と市民参画
5. 計画に関する情報発信と計画の進捗管理

### 第2章 高齢者を取り巻く現状と課題

1. 人口構造と高齢者人口等の推移
2. 要支援・要介護認定者と介護サービス利用の状況
3. 介護予防・日常生活圏域ニーズ調査結果に見る高齢者の状況
4. 在宅介護実態調査結果に見る介護の状況等
5. 介護サービス事業所調査結果に見る事業所の現状等

### 第3章 計画の基本理念と目標

1. 計画の基本理念
2. 計画の基本目標
3. 施策の体系

### 第4章 基本目標ごとの取り組み

1. いきいきと健康に自分らしく暮らせるまちづくり
2. 安心して暮らせる支え合いのまちづくり
3. 誰もが暮らしやすいまちづくり  
(別添) 郷づくり地域ごとの現状・地域資源・今後の取り組み

### 第5章 介護保険事業量の見込みと保険料

1. 介護保険サービスの正しい活用について
2. 介護保険サービス利用の実績
3. 介護保険事業の見込み
4. 介護保険料
5. 介護保険サービスの基盤整備
6. 給付適正化